

5. 地域の特性および特色

豊浜		人口密度 (H23)	505.2人/km ²
交通	駅	—	高齢化率 (H23→H42) 26% → 34%
	主要道路	国道23号線	平成23年対比率 (H23→H42) 86%
		国・県等の施設	—
	インター	—	地区みらい会議 豊浜東・豊浜西

伊勢市街とは宮川を隔てており、地区内を国道23号線が横断するが沿道は田圃地帯で、集落は河口付近や海岸沿いに多い。

二見		人口密度 (H23)	780.3人/km ²
交通	駅	二見浦・松下	高齢化率 (H23→H42) 25% → 31%
	主要道路	国道42号線、伊勢二見鳥羽ライン	平成23年対比率 (H23→H42) 88%
		国・県等の施設	水族館、テーマパーク
	インター	—	地区みらい会議 二見・今一色

旧・二見町。名勝「夫婦岩」を中心に観光施設が立地。老舗旅館が立ち並ぶ。JR二見浦駅に快速列車が停車。伊勢二見鳥羽ライン開通後、通過車両は減少したがIC付近に住宅開発が進む。

北浜		人口密度 (H23)	598.3人/km ²
交通	駅	—	高齢化率 (H23) 26% → 32%
	主要道路	国道23号線	平成23年対比率 (H23→H42) 87%
		国・県等の施設	—
	インター	—	地区みらい会議 北浜・東大淀

地区内を横断する国道23号線沿道は田圃地帯。集落は沿岸部に多く、隣接する明和町大淀地区とは河川を隔てているが、ひとつづきにある。内陸部には小規模な集落が点在しており、明和町の近鉄・明駅に近い。

港		人口密度 (H23)	1564.2人/km ²
交通	駅	五十鈴ヶ丘	高齢化率 (H23→H42) 21% → 31%
	主要道路	国道23号線、国道42号線	平成23年対比率 (H23→H42) 91%
		国・県等の施設	工場生産拠点、郊外型ショッピングセンター
	インター	—	地区みらい会議 神社・大湊・浜郷

地区内には工業団地が随所に見られる。沿岸の大湊には中小造船事業所が立地し、内陸にはタイヤ、重電メーカー等の生産拠点が立地する。地区を国道23号線が横断し、沿道にはモータリゼーションに伴い郊外型商業施設が多数立地。

御園		人口密度 (H23)	1484.1人/km ²
交通	駅	宮町	高齢化率 (H23→H42) 21% → 29%
	主要道路	国道23号線	平成23年対比率 (H23→H42) 92%
		国・県等の施設	工場生産拠点、郊外型ショッピングセンター
	インター	—	地区みらい会議 御園

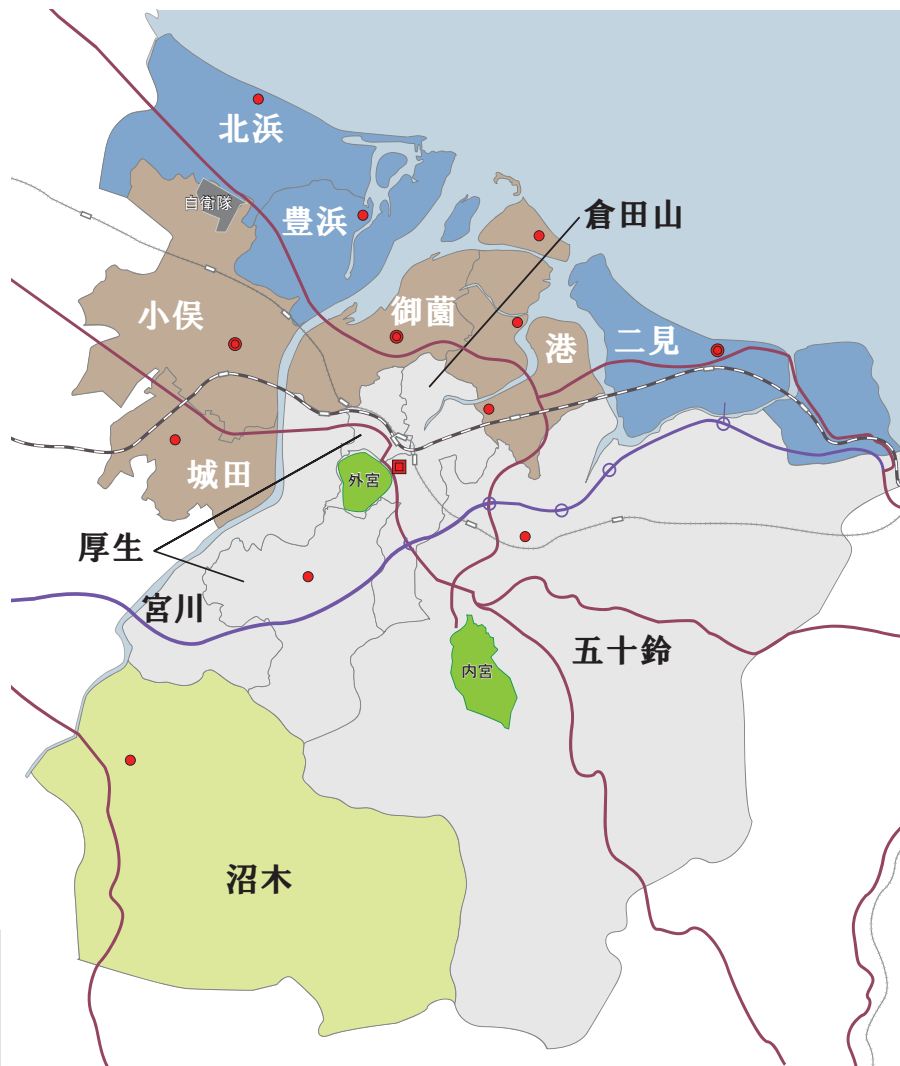
伊勢市のほぼ中央に位置していた旧・御園村。国道23号線沿道に郊外型商業施設が立ち並び、その周囲にアパート・マンションが立ち並ぶ。伊勢市中心市街、伊勢市駅にも近い。高齢化率市内最低、人口減少率最小。

小俣		人口密度 (H23)	1681.1人/km ²
交通	駅	明野・小俣・宮川	高齢化率 (H23→H42) 21% → 29%
	主要道路	県道鳥羽松阪線 (旧23号線)	平成23年対比率 (H23→H42) 91%
		国・県等の施設	陸上自衛隊駐屯地
	インター	—	地区みらい会議 小俣・明野

明和町に隣接する明野・小俣小学校区に分かれる。近鉄駅周辺に住宅を形成。旧街道に沿って集落を形成。近鉄宮川駅南側からJR宮川駅北側までが旧・小俣町の中心市街地。地区人口市内最大、高齢化率最低、人口減少率最小。

城田		人口密度 (H23)	1043.0人/km ²
交通	駅	—	高齢化率 (H23→H42) 23% → 31%
	主要道路	県道鳥羽松阪線 (旧23号線)	平成23年対比率 (H23→H42) 88%
		国・県等の施設	—
	インター	—	地区みらい会議 城田

宮川の左岸に位置し、玉城町と接する。県道鳥羽松阪線沿道は郊外型商業施設が多数立地。



倉田山		人口密度 (H23)	3208.2人/km ²
交通	駅	宇治山田	高齢化率 (H23→H42) 30% → 35%
	主要道路	県道鳥羽松阪線 (旧23号線)	平成23年対比率 (H23→H42) 82%
		国・県等の施設	外宮、県庁舎、裁判所、税務署、私立大学
	インター	伊勢西IC	地区みらい会議 明倫・有織

市役所本庁舎、裁判所等官庁が立地。市内最大規模の人口密度。宇治山田駅周辺は商業地。北部の河崎地区はかつての水運基地で古い街並みが残る。南部の伊勢西ハーフインター近辺は、開発された住宅団地が多い。

五十鈴		人口密度 (H23)	217.5人/km ²
交通	駅	五十鈴川・朝熊	高齢化率 (H23→H42) 29% → 35%
	主要道路	国道23号、伊勢二見鳥羽ライン	平成23年対比率 (H23→H42) 84%
		国・県等の施設	内宮、県営総合競技場、県営サンアリーナ
	インター	伊勢IC	地区みらい会議 進修・修道・四郷

地区面積は市内最大であるが、その大部分は内宮と宮域林。伊勢自動車道・ICがあり、ショッピングセンターが立地する。近鉄・五十鈴川駅周辺は、駅開業にあわせて住宅開発がされている。内宮および周辺は、参拝客で賑わっている。

厚生		人口密度 (H23)	994.0人/km ²
交通	駅	伊勢市	高齢化率 (H23→H42) 28% → 35%
	主要道路	県道鳥羽松阪線 (旧23号線)	平成23年対比率 (H23→H42) 86%
		国・県等の施設	商店街
	インター	—	地区みらい会議 厚生・宮山

外宮を挟んで、北側の厚生小学校区と南側の宮山小学校区に分かれる。厚生小学校区には、伊勢市駅が立地し高柳・新道といった古くからの商店街が立地する。宮山小学校区は住宅団地が開発されている。

宮川		人口密度 (H23)	1386.2人/km ²
交通	駅	山田上口	高齢化率 (H23→H42) 32% → 39%
	主要道路	県道鳥羽松阪線 (旧23号線)	平成23年対比率 (H23→H42) 81%
		国・県等の施設	—
	インター	—	地区みらい会議 早修・中島・佐八

東西は外宮から度会橋の東詰で、南北は伊勢自動車道周辺から、JR参宮線周辺まで。度会橋の上流にはサニーロード (広域農道) まで、宮川地区内には橋がない。市内で高齢化率が最も高く、人口減少率も最も高い。

沼木		人口密度 (H23)	63.7人/km ²
交通	駅	—	高齢化率 (H23→H42) 25% → 39%
	主要道路	県道伊勢南島線	平成23年対比率 (H23→H42) 86%
		国・県等の施設	—
	インター	—	地区みらい会議 上野

宮川を隔てて度会町と接する。地区内の大部分は森林。人口は市内他地区に比較して圧倒的に少ない。伊勢道・玉城ICまで約5km、伊勢市駅まで約10km。県道伊勢南島線が地区への主なアクセス。